

6 原稿用紙の使い方

1 縦書き原稿用紙の場合

- (1) 原稿用紙は、二十字詰め二十行（又は、二十字詰め十行）のものが普通で、特殊なものを作る場合は、欄外に数字を明示する。
- (2) 責任を持つという意味からは、ペン書きが望ましい。その場合、文字は黒かブルーブラック、又は、ブルーのインキで書くのが普通である。
- (3) 原則として、一字一マスに書く（符号も同じ）。
- (4) 題名・氏名の書き方
印刷用原稿のときは、特別の指定があればそれに従うが、普通は四、五行分のスペースをとる。
読み方が特殊なときは、ふり仮名（ルビ）を付ける。
- (5) 本文の書き方
ア 書き始めや改行は、一字下げにする。
イ 文の途中で、原稿用紙がかわっても一字あきにしな

- ウ 句読点を原則通りに付けると、行の初めに来る場合がある。その場合は、前の行の終わりに次のように付ける。
- ① 最後の字と同じマスに入れる。
- そ う し ま す。
- ② 最後のマスの下に、はみ出して付ける。
- そ う し ま す。
- エ 。、！、？などの符号が行の最初にこないように、文の方を工夫して書く。

- 〔注〕
- 1 ！や？の後は一字分あける。
 - 2 「――」「……」など、二マス分取る符号が二行にまたがらないように、文の方で操作する。
 - 3 その他の洋符号（. など）は、特別の場合のほかは縦書きには使わない。
 - 4 外国語の場合は、できるだけ片仮名書きにする。

《清書例》

① 雑破船と読んで

② 一年二組

③ 上村 淳子

④

⑤ 主人公のマリオと、ジュリエッタを乗せた船は、あらしに巻き込まれ、沈みかけているのです。望みは一隻のボートにかけられてい

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

⑪

⑫

「ジュリエッタ乗りなさい。」

「いや、マリオ。あなたに乗って。」

「二人は言い争いました。でも、この二人の争いは、大人たちの自分が助かろうとする争いとは、まるきり反対でした。マリオは、自分ほみなしごだからいい人だと思いつつ、ジュリエッタをボートめがけてつきとばしました。」

⑫ マリオには死んでいくさびしさの影もなく、明るい表情で、流れて行くボートを見守りま

- ① 題名・氏名で四、五行分とる。一行めに題名、二行めに学年や氏名、三行めから本文という場合も多い。
- ② 書名は「（二重かぎ括弧）」にする。
- ③ 誤読のおそれがあるときは、読み仮名をつける。
- ④ 一マスあける。
- ⑤ 文の書き出しは、一マスあける。
- ⑥ 句読点は、マスの右上につける。
- ⑦ 原稿番号を入れる。
- ⑧ 句読点が行頭にくるとき、前行の最後のマスに重ねて入れるか、マスの外にはみ出して書く。
- ⑨ 会話は、地の文から独立させて、行頭から書く。
- ⑩ 会話文の終わりの。（読点）は、（かぎ括弧）と重ねて一マスに入れる。
- ⑪ 会話の下に続けて書かないで、行頭から書く。
- ⑫ 改行するときは、一マスあける。